

特殊詐欺事件の発生について

1 被害届出日

令和7年10月7日(火)

2 発生日時

令和7年10月2日(木)から令和7年10月3日(金)までの間

3 被害品

現金 合計362万円

4 被害者

紀の川市内居住 40歳代 女性

5 状況

- (1) 令和7年10月2日、被害者のスマートフォンに「あなたのクレジットカードが不正利用されています。」という内容の電話があり、被害者が身に覚えがない旨答えると、「不正に契約されたことになるので被害届を出すために北海道の札幌警察に行ってもら必要があります。」などと言われ、被害者が北海道には行けない旨答えると、「無理であればこちらから札幌警察の方に電話をつなげます。」などと言われました。
- (2) その後、北海道警察本部の代表電話番号数字を含む＋から始まる電話番号から被害者のスマートフォンに電話があり、メッセージアプリのビデオ通話で、北海道警察のサヤマと名乗る男から、警察官の制服のような姿で警察手帳や逮捕状のようなものを見せられ、「あなたに逮捕状が出ている。国家機密の事件であるため絶対に他人に話してはいけない。今日は帰ってもらっては困るのでホテルに泊まってください。」などと言われました。
- (3) 翌日、サヤマと名乗る男から電話で、「検事と話せるよう手配した。資金を調査して無実を証明してほしい。」などと言われ、電話を代わった検事を名乗る男から、指定する口座にお金を振り込むように言われ、インターネットやコンビニエンスストアのATM機から3回にわたり指定された口座に現金を振り込んだものです。
- (4) その後、被害者が詐欺を疑い、岩出警察署に問い合わせ、被害に遭っていることが分かり、届出があったものです。

6 その他

和歌山県警察では、「特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル」

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

警察官を騙る詐欺が多発しています。警察官が「無実を証明するため」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑い、すぐにちょっと確認電話で確認してください。